



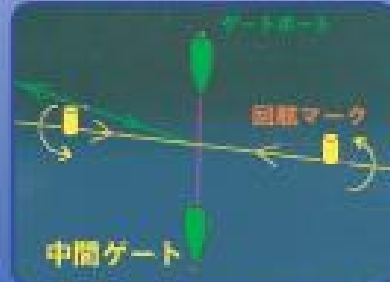
相模湾江の島・葉山 マリンスポーツフェスタ2009

2009年7月20日(月:海の日)

江の島・葉山ヨットラリー(江の島会場)

2009湘南カヌーレース(江の島・葉山会場)

葉山・江の島ヨットラリー「山本淳正メモリアル」(葉山会場)



レースは、江の島、葉山両会場からスタートし、6km離れた葉山、江の島間を往復するロングコースのレースです。「海の日」に海に出て、相模湾を走り、競う楽しさを体験する事ができます。

- ★ヨット種目(江の島・葉山会場) ディンギークラス/ヤードスティックナンバーの修正時間にて順位を決定します。
- ★カヌー種目 A:ダブルパドルで、1人乗り(ラダーなし(スケグ含む))、B:ダブルパドルで、1人乗り(ラダーあり)、C:シングルパドルで、1人乗り(艇種は問わず) ※リジットのみ(ファルトは不可) (A:葉山、B、C:江の島)

開会式及び競技説明 9時より江の島、葉山会場 **スタート時刻** カヌー競技スタート10時30分、ヨット競技スタート11時

受付 エントリーは当日8時~9時まで。江の島ヨットハーバー、葉山港新港の2会場で行います。会場を選んで参加ください。

エントリー料 3000円/1人(高校生以下は1000円/1人、葉山会場のディンギーは1000円/1人、高校生以下500円/1人)

※江の島・葉山両会場への車の搬入は7時~8時の間(ハーバー施設利用料はエントリー料に含まれません)

この大会はSSP(暫)川スポーツ財団よりの「スポーツエイド」補助金事業として実施されます

主催: 神奈川県セーリング連盟(葉山町セーリング協会、藤沢市ヨット協会)
大会支援: 神奈川ユースヨットクラブ、湘南セーリングクラブ、葉山テラマンチャヨットクラブ、NPO湘南港マリンスセンター、藤沢市青少年セーリングクラブ
後援: 葉山町、葉山町教育委員会、葉山町商工会、葉山町商工会青年部、藤沢市、藤沢市教育委員会、神谷ささパーク
協賛: 大塚製薬㈱、キリンビール㈱、靴スターモア化粧品、ファクトリーゼロ



大会詳細は大会ホームページを参照ください。http://fyahp.kt.fc2.com/05yachtR.htm Mail:umi2009@npo-smc.org

◆湘南カヌーレース大会実施要綱

カヌー R2.1



1. 主催者 神奈川県セーリング連盟(葉山町セーリング協会 藤沢市ヨット協会)
2. 日時 平成21年7月20日(月) 海の日
3. 開催場所 江の島会場 葉山会場 江の島ヨットハーバー 鎌倉新港ヨットハーバー 参加艇部門 B、C 参加艇部門 A
4. 競技内容 江の島沖と葉山沖を結んだ、約13kmの往復レース
5. 参加資格 海上を13km漕げる男女
6. 参加費 一人 3,000円 (大会当日、各会場での受付となります)

7. 参加艇部門
- A. ダブルパドルで、1人乗りラダーなしの艇(スケグ含む)
- B. ダブルパドルで、1人乗りラダーありの艇
- C. シングルパドルで、1人乗りの艇(艇種問わず)
- ※不沈構造を要するリジッド艇に限る(ファルトボート、フォールディングカヌーは不可)

8. 表彰
- 総合優勝 男子 1位、女子 1位
(参加艇部門問わず、タイム1位の男女)
- 各部門 1~3位(男子、女子)

9. スケジュール

7/20	7:00	艇搬入 (駐車場に車を置いてから、搬入)
	7:30	受付開始
	8:30	受付終了
	9:00	集合及び競技説明
	10:00	選手乗り込み・出艇
	10:30	スタート
		《時間制限》 中間地点 12:00
	11:30 ~	↓ ↓ ↓ 上位選手ゴール
	14:00	競技終了
	15:30	表彰式・懇親会

10. 注意事項

- ・競技者は、ライフジャケット(PFD)を着用して競技に参加すること。
※競技規則 1-(1)より
- ・競技者は、使用したゼッケンを主催者に返却し完済とする。
※競技規則 2-(2)より
- ・競技者は、飲料水を持参して競技に参加すること。

11. 連絡先

湘南カヌーレース実行委員会 相田 敏 メール ubeda@jcom.home.ne.jp
携帯 090-7838-2566(当日のみ)

◆湘南カヌーレース コース略図



江の島会場

- B. ダブルパドルで、1人乗りラダーありの艇
- C. シングルパドルで、1人乗りの艇(艇種問わず)

葉山会場

- A. ダブルパドルで、1人乗りラダーなしの艇(スケグ含む)

※不沈構造を要するリジッド艇に限る(ファルトボート、フォールディングカヌーは不可)

フリガナ 氏名		性別 男・女	生年月日 年 月 日	年齢 歳
住所	〒			
電話番号		Mail		
緊急連絡先				
参加部門	A. ダブルパドルで、1人乗りラダーなしの艇(スケグ含む) (葉山会場) B. ダブルパドルで、1人乗りラダーありの艇 (江の島会場) C. シングルパドルで、1人乗りの艇(艇種問わず) (江の島会場) ※不沈構造を要するリジッド艇に限る(ファルトボート、フォールディングカヌーは不可)			
所属クラブ				

<誓約書>

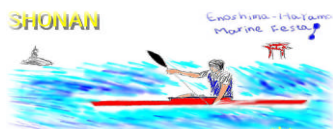
1. 私は、大会主催者が設けたすべての規約規則指示に従うことを誓います。
2. 私は、自己の意志により大会に参加し、競技中及び付帯行事の開催中に負傷又は死亡事故が発生した場合においても、大会関係者に対する責任を一切問わず、訴訟等は起こさないことを配偶者・親族共々誓います。
3. 私は、大会競技中及び付帯行事の開催中、私個人の所有品及び運動用具に対して、一切の責任を持ちます。
4. 私は、大会に関連するホームページ等に名前、大まかな住所及び写真等を自由に使用されることを承諾します。

平成21年7月20日

参加者名 _____

◆事務局用

ゼッケン番号	参加部門	参加費	Tシャツ	タイム	完漕	ゼッケン返却
白・青・赤・黄	A	3000円	M・L			
	B					
	C					



◆大会基準



1. 大会主催者は、大会運営にあたり「競技者、大会関係者及び一般地域住民の安全」を最優先に配慮することをここに確認する。
2. 大会主催者は、大会を運営するにあたり下記の権限を保有する。
 - 2-(1) 大会当日台風などの接近により競技環境等の悪化、不良等により十分な安全が確保できないと判断した場合、競技が開催される以前あるいは競技中に競技内容の変更又は、競技の中止を決定する権限。
 - 2-(2) 競技運営規則に違反した競技者に対して、失格を命令する権限。
 - 2-(3) 競技技術の未熟さ、過度の疲労、競技中の事故等の理由で、競技続行に支障があると判断した競技者に対して、競技続行の中止を命令する権限。
 - 2-(4) 身体に有害な刺激物、興奮剤及びアルコール飲料を使用した競技者に対して、失格を命令する権限。



1. 安全確保と緊急合図

- 1-(1) 競技者は、ライフジャケット(PFD)を着用して競技に参加しなければならない。
- 1-(2) 競技者は、常に、前後左右の安全を確認しながら競技を遂行しなければならない。
- 1-(3) 本大会は、ヨットレースと同じコースを使用するため、『右側通行の原則』(図-1を参照)を遵守しなければならない。
- 1-(4) 港の出入りは、主催者運営員の指示に従い、原則として『右端に、寄りながら』入出艇しなければならない。
- 1-(5) 競技中、援助を必要とする場合は、パドルによる合図、手を振る等、明確な意思表示をしなければならない。
- 1-(6) 規定時間内で中間地点に到達できない競技者は、主催者運営員の指示に従い、中間地点で折り返ししなければならない。
- 1-(7) 折り返し地点は、反時計回りとする。

2. 競技用ゼッケンの着用と完漕

- 2-(1) 主催者から提供されたゼッケンは、主催者の指示に従い着用するものとし、改造することは禁止する。
- 2-(2) 競技者は、使用したゼッケンを主催者に返却し完漕とする。

3. 制限時間

- 3-(1) レースの競技の制限時間を3時間とする。

4. ルール厳守と責任・安全管理義務・フェアプレイの精神

- 4-(1) 競技者は、本大会競技規則、海上交通規制を厳守し、主催者、運営員、海上保安庁が発する案内・指示及び注意・警報・命令を厳守しなければならない。
又、競技中であっても競技者が犯した違反行為の責務は、競技者個人が負わなければならない。
- 4-(2) 競技者は、本大会が公海・施設・自然環境を利用して開催されることをよく理解し主催者、海上保安庁による案内・注意・指示等の有無にかかわらず、安全を確保できるよう最大の注意を払いながら競技を遂行しなければならない。
- 4-(3) 競技者は、自己の責任において体調を維持し、安全管理を怠らず、緊張時には確実な対処ができるよう配慮しながら競技を遂行しなければならない。
又、体調の異常を感じたら直ちに休憩を取るか競技を中止しなければならない。
- 4-(4) 競技者は、良識あるスポーツマンとして、フェアプレイの精神を持って行動することを要求され、危険行為や大会運営に支障が起きるような言動は慎まなければならない。

5. 競技中止と報告義務

- 5-(1) 競技者がゴール前に競技を中止した場合は、自らの放棄、主催者からの失格、中止命令等理由のいかんを問わず大会本部に届け出てゼッケンを返却しなければならない。
- 5-(2) 自ら放棄した競技者、あるいは主催者運営員から競技進行の中止、失格を命じられた競技者は、速やかに競技コースから退去しなければならない。
- 5-(3) 競技者が競技中に沈脱した時は、自力による再乗艇が出来ない場合はその時点で失格となり、1-(5)で記載した救援を求めるものとする。
- 5-(4) 自らの意思で棄権した競技者、主催者運営員から競技続行の中止を命じられた競技者は、自らのコンディションの回復、もしくは競技環境の良化等を理由に、再復帰することはできない。

6. 個人的援助の禁止

- 6-(1) 競技者への伴走又は食料・飲料の提供等個人的援助を禁止する。

7. 競技中の小休止の許可と競技復活

7-(1) 競技中の小休止の際には、他の競技者の競技遂行を妨げないように配慮する必要があり、競技復帰に際しては、競技コースを離脱した地点から再スタートすること。又、競技終了者が再度、競技コースに入ることを禁止する。

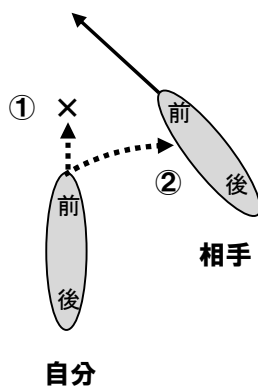
8. 競技コースの確認義務

8-(1) 競技者は、個人の責任において事前に競技コース及び競技環境を把握しなければならない。又、視察・試走に際しては、大会運営に支障を与えないように、十分な注意が必要である。

8-(2) 指定のコースを離脱した場合は競技者の責任とし、原則として離脱した地点に戻って競技に復帰することを認めるが、主催者の判断によりペナルティが科せられることがある。

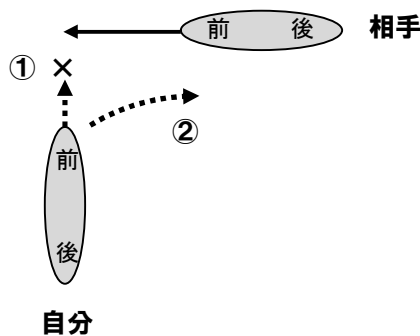
図-1(右側通行の原則)

① 追い越しにあった場合



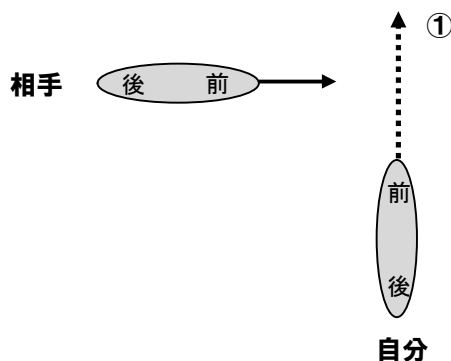
- ① 減速または、停止する。
- ② 右後方へ回避する。

② 右の艇と交差する場合



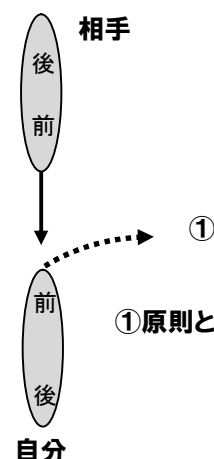
- ① 減速または、停止する。
- ② 右へ回避する。

③ 左の艇と交差する場合



- 相手のコース(動き)を確認しながら、
- ① 原則として、進路を保持する。

④ 正面から艇が来た場合

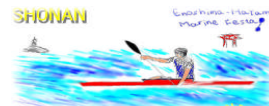


- ① 原則として、右へ回避する。

《補足-1》 葉山会場の案内

(1) 全体図

カヌー R2.1



競技説明会会場	3F
表彰会場	3F
大会本部	2F会議室

駐車場代 約800円

(2)入出港方法

カヌー R2.1



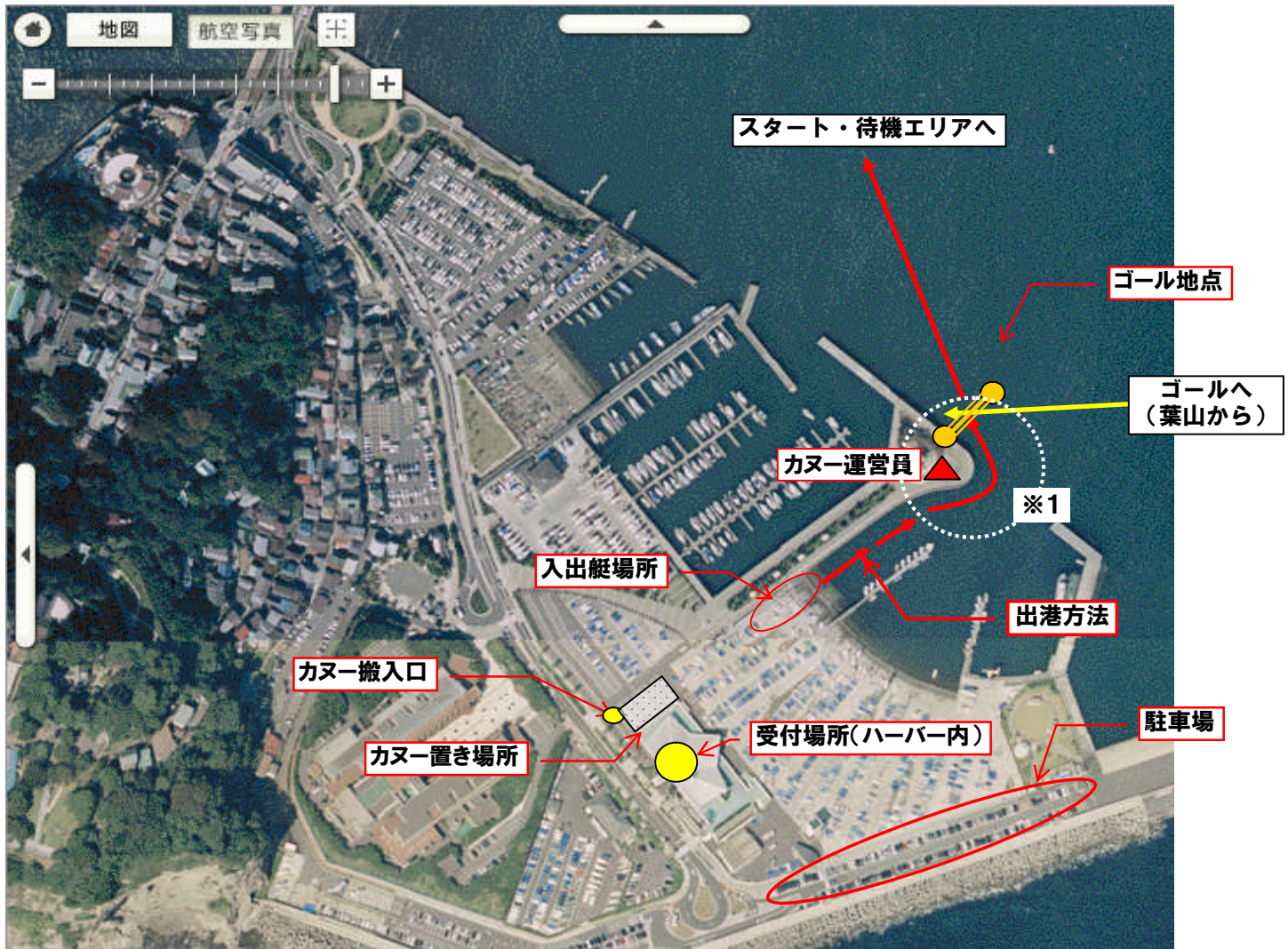
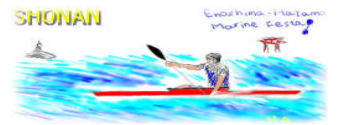
①合図により(スタート30分前)、スタート待機エリアへ集合

②合図により(スタート5分前)、スタート地点へ集合

※海上ゴムボートの指示に従うこと



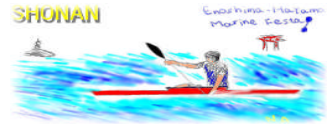
(1)全体図



※1 カヌー運営員の指示に従うこと

(2)入出港方法

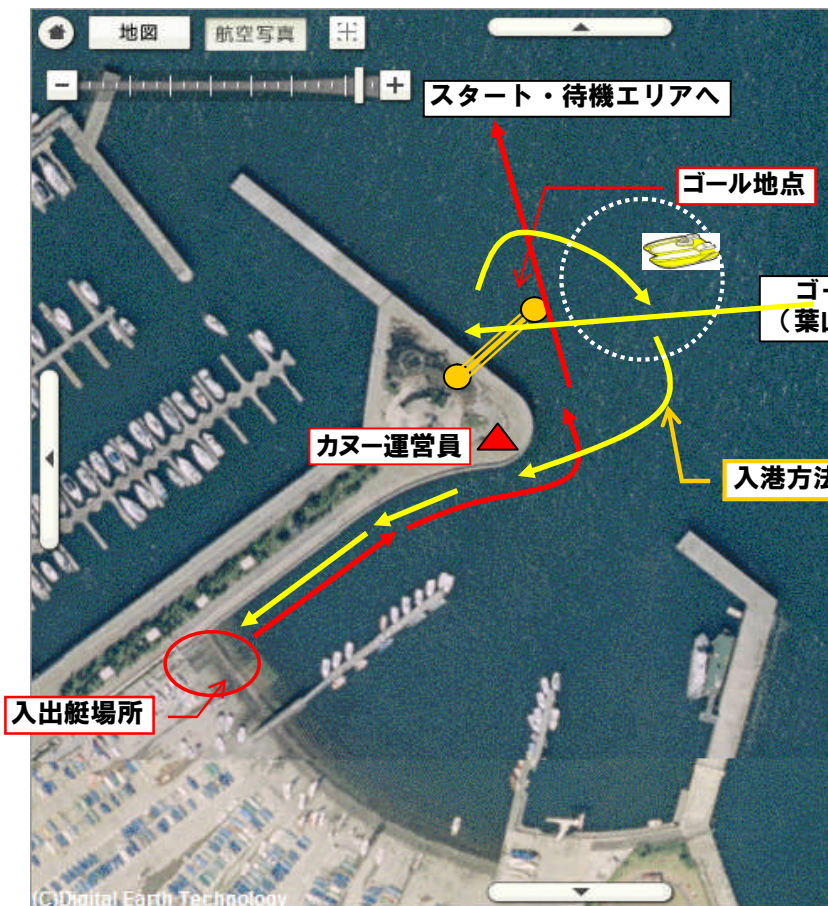
①スタート方法



- ①スタート30分前にスタート待機エリアに集合
- ②合図により、スタート地点へ移動
(海上ゴムボートの指示に従う)

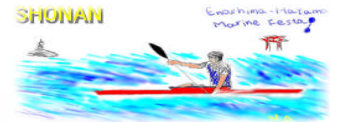
0

②ゴール→入港方法



- ◆ゴール後→入港する場合
- ゴムボートの指示に従い入港する
(ゴールする競技者を優先)

《参考-3》 レースで使用される信号旗



カヌー種目も次の「信号旗」を使います

スタート前の信号(カヌーのレース)			
Z旗	注記		
	Z旗は日本海海戦で有名な信号旗です。今回はヨットのレースでは使われませんので、目立つ旗ですので採用しました。		
↑● ↓●			
スタート時刻の5分前に掲揚 スタート時に降下			
その他の信号			
青色旗	オレンジ色旗		
フィニッシュラインが設置された意味	↑● スタートライン、フィニッシュラインのポールに掲揚		
延期信号(スタート前に使われます)			
AP旗	H旗の上にAP旗	A旗の上にAP旗	
↑●● ↓●	↑●●	↑●●	
スタートしていないレースは延期とする。 降下の1分後に予告信号を発する。	スタートしていないレースは延期で陸上へ戻ること	スタートしていないレースは延期で本日は終了	
中止信号(スタート後に使われます)			
N旗	H旗の上にN旗	A旗の上にN旗	
↑●●● ↓●	↑●●●	↑●●●	
スタートしていないレースは中止とする (スタートエリアに戻れ) 降下の1分後に予告信号を発する。	すべてのレースを中止にするので陸上に戻ることに	すべてのレースは中止する。本日は終了。	



《カヌーレース参加者への信号旗の解説》

「AP旗」（回答旗）：レースの延期を示す旗です。

◆ 「陸上の大会本部のポールに掲揚」

何らかの理由でレースが予定時間通りの実施を延期している合図です。この旗が掲揚されている間は、ハーバー待機となります。

◆ 「海上で、スタート本部艇に掲揚」何らかの理由で、定刻のスタート時間を延期している合図です。

これが降下されて1分後に、レースのスタート5分前となります。

◆ 「AP旗と組合せで使われる旗」

「H旗」：AP+H旗で、レースは延期され、次の指示はハーバーで行う意味になります。従って、海上でこの信号が出たら、ハーバー(陸上)に戻ります。

「A旗」：AP+A旗で、レースは延期され、本日は行われないう意味になります。1日だけのレースの場合は、レースの中止を意味します。

「N旗」：レースが中止の合図です。

◆ 「N旗」と組合せで使われる旗

「H旗」：N+H旗で、レースは中止され、次の指示はハーバーで行う意味になります。従って、海上でこの信号が出たら、ハーバー(陸上)に戻ります。

「A旗」：N+A旗で、レースは中止され、本日は行われないう意味になります。

同じ様なレースの延期、中止を意味しますが、

AP旗はレーススタート前に使われ、N旗はレーススタート後に使われま

す。

【使用される例】

①地震があり、津波警報が出された様な場合は、連絡を受けたスタート本部船は、参加者を陸上に早急に返すために、「AP+H」或いは「AP+A」を掲揚すると思います。

音声2発で旗の掲揚の合図を行います。

スタート後でしたら、「N+H」或いは「N+A」を掲げた運営ボートや、各マーク艇、ゲート艇が合図を行います。

②スタート後の急激な天候の悪化等の時に、レース艇を早急にハーバー(陸上)へ戻したい時。

「オレンジ旗」：スタート・フィニッシュラインの端を示します。

◆海上にレースのスタート・フィニッシュラインを船と船の間、あるいは船とブイ(マーク)間、または陸上と海上のマークの間とする場合、正確にラインの一端の位置を示すのが「オレンジ旗」を掲揚したポールです。

○ 船と船：両方のオレンジ旗を掲揚したポール(柱)の間

○ 船とブイ：船のオレンジ旗を掲揚したポールとブイ(円筒)のコース側の側面

○ 陸上とブイ：陸上のオレンジ旗を掲揚したポールとブイ(円筒)のコース側の側面

「青旗」：フィニッシュラインを設置したことを示す旗です。

◆「青旗」が運営ボートや陸上のフィニッシュライン位置に掲揚されたら、フィニッシュラインが正式に設置されたことを示します。

フィニッシュは、「オレンジ旗」で説明したフィニッシュラインに艇の先端が横切ればフィニッシュとなります。

スタート手順(カヌー)

スタート時刻を前もって伝えるために、スタート本部艇に5分前にカヌーのクラス旗を掲揚して、時刻をしらせることにします。

カヌーのクラス旗は国際信号旗の「Z旗」とします。

◆ スタート5分前：クラス旗掲揚(長音一声)

◆ スタート クラス旗降下(長音一声)